

彩り豊かな文化の秋を満喫

平成20年度北秋田市文化祭

平成20年度北秋田市文化祭が11月8日から9日までの日程で開かれ、会場の市文化会館(演示部門)や合川体育館(展示部門)には大勢の市民が訪れ、芸能発表や各種展示作品の鑑賞で文化の秋を満喫しました。



北秋田市芸術文化功労賞・奨励賞受賞者の皆さん



展示会場の合川体育館

8日に市文化会館で行われた開会式でははじめに北秋田市芸術文化功労賞・奨励賞の授与式が行われました。功労賞は、長年にわたり市の芸術文化の振興に貢献された方に、奨励賞は優れた芸術作品などを創作された方などに贈られるもので、功労賞は合唱団のコールもりよし(近藤雪美代表)、など4人が、奨励賞は蒲和子さんから5人が受賞、これまでに最も多い受賞者となりました。

表彰では、岸部市長から一人ひとりに賞状と記念品が手わたされた後、受賞者を代表してコールもりよしの近藤雪美さんが、「受賞は感無量、当グループは団体としては初受賞となったが、全団員が歓声と拍手で喜んだ。それぞれの分野で今後も努力を重ね、地域文化の向上に役立ちたい」と謝辞を述べました。

開会式の後、演示部門の発表が始まりました。2日間予定されている演示部門のトップを飾ったのは、34人が出演した「シンガソング講座in阿仁」。バンド演奏をバックに女性2部合唱で「月の沙漠」と「この街で」の2曲を披露し、会場から大きな拍手が送られました。

この後、箏曲や日舞、子どもたちによるバレエ、民謡や大正琴、詩吟など各団体が日頃の練習の成果を披露しました。2日目も体操や太極拳、マ

ンドリン、声楽、朗読、吹奏楽など多彩な演目が披露され、満場の観客からは声援やかけ声もかかるほど盛り上がりました。

一方、各種作品の展示会場の合川体育館では、公民館講座やグループ活動などで制作した絵画や写真、パッチワーク、陶芸、切り絵などの作品、小中学生の絵画、書道作品などが展示され、家族連れなどがじっくりと見入っていました。

平成20年度北秋田市芸術文化功労賞・奨励賞の受賞者は次のとおりです。

◆芸術文化功労賞

【団体】 合唱団コールもりよし 米内沢さん(57) 米内沢 大川悦子さん(59) 米内沢 伊東雅晴さん(59) 鎌沢 山田りかさん(16) 阿仁前田 高橋沙綾さん(17) 住吉町さん(53) 元町

◆芸術文化奨励賞

▽蒲和子さん(72) 阿仁水無 佐藤信子さん(57) 米内沢 大川悦子さん(59) 米内沢 伊東雅晴さん(59) 鎌沢 山田りかさん(16) 阿仁前田 高橋沙綾さん(17) 住吉町さん(53) 元町



▲オープニングを飾った「シンガソング講座in阿仁」の皆さん

▲名匠の技の展示・実演も行われました



▲見事な書の数々



▲園児・児童生徒の作品も展示(写真は鷹巣中学校)



▲迫力の生演奏を披露した「北の杜音楽団」



▲彩られたツールペインティングの作品



▼癒しの音色で会場を包んだ「ウインズオカリナ」の演奏



▲華麗な踊りで会場を魅了した「藤島向子バレエスタジオ」



▲優雅な舞で会場を和ませた「花柳登巴洋会」

▲自慢のノドを披露した「歌謡同好会」



▲元氣なダンスで会場を盛り上げた「子どもリズムダンスサークル」

